

# まさきだより

令和7年1月24日

## 「いじめのない 楽しい学校」 がんばったこと

令和7年度のキャッチフレーズは、「いじめのない 楽しい学校」です。全校の皆さんに今年、どんなことを頑張ったかを聞きましたので、紹介します。

- ・いじめがなく楽しい学校になった。友達がたくさんできたから頑張れた。
- ・難しい勉強でも頑張ってできたりし、学級でも活動を頑張った。
- ・4年生の時は漢字が苦手だったけど、5年生になってから頑張って100点を続けてとれるようになった。
- ・勉強は真面目に受けて、友達づくりを少しずつ頑張りました。
- ・いじめがないように、困っている人がいたら、大丈夫と声をかけた。
- ・優しい言葉を使った。
- ・ノートに文字を全部書きました。
- ・低学年の人ケンカをしていた時に、ケンカはダメだよと声をかけた。
- ・人に対してやさしくすることを頑張りました。
- ・しっかりとみんながルールを守って、楽しい学校になるように頑張った。
- ・来年は中学校に進学するので、勉強を頑張った。
- ・①さべつをしない、②人助け、③仲間との関わり、④いじめをしない この4つを頑張った。
- ・人とうまくかかわること、真面目に授業を受けること
- ・掃除中に、おしゃべりをしなくなったこと
- ・相手が嫌がることはしないようにした。
- ・いじめをなくそうと、みんなにやさしく接することができた。
- ・いやなことをされたら、我慢しないで、「やめて」と言えた。

6年生からは、「勉強を頑張った」など、中学校へ進学することの心の準備をしていることが伺われました。また、「授業を頑張った」、「友達作りを頑張った」、「優しい言葉を使った」など、一人一人の頑張りがよくわかりました。

いじめのない、楽しい学校にするためには、一人一人の意識が大切であることは言うまでもありませんが、「ルールを守る」、「優しい言葉」、「あたたかい態度」などが大切であると、子どもたちの言葉を読んで改めて実感しました。

学校は、各教科の授業を通して、考え方を身に付けたり、生活に必要な技能を身に付けたりするところです。また、集団生活を通して、仲間との関わり方や問題の解決の仕方を学ぶところでもあります。

令和7年の締めくくりにあたり、一人一人が頑張ったことを振り返り、自分自身をほめることができると、自立への原動力になるのではないかと考えています。ご家庭でもお子さんをほめていただけると幸いです。保護者の皆様におかれましてはこれまで、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。

校長 花村伸二